

要請番号 (JL02620A25)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
東ティモール	H114 理学療法士	20～45歳のみ	個別	交替2代目	2年	・2020/2・2020/3・2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健省

2) 配属機関名 (日本語)

ウマイタニアンクリニック

3) 任地 (アイレウ県アイレウビラ) JICA事務所の所在地 (ディリ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は1993年に地域住民(特に障害児・者)の健康とリハビリを促進させるべく、カトリック団体により設立された。主に①地域密着型リハビリテーション(CBR)による障害者支援、②移動診療、③クリニックでの外来患者対応、④5才以下の栄養不良児への支援、⑤健康教育(8学校7村)、⑥デイケアサービス、⑦生計向上のための工房、⑧村のCBRワーカー育成など、多岐にわたるプログラムを展開している、ドイツにあるカトリック系団体からの援助で成り立っている。年間予算は1千万円程度。韓国人修道女がアドバイザーとして在籍していることもある。就業日・時間は、月～金/8:30～13:30。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当国では、障害者は国民の4.6%ほどといわれ、アイレウ県の人口45,000人中、約2,000人に障害があると考えられている。現在の管轄地域では160名程度の障害者が認識されてリハビリにあたっているが、人手・能力不足により、十分にケアが行き届いてはいえない。週2回、巡回やCBRで村・家庭を訪問。リハビリサービスを提供する傍ら、地域のボランティアや家族にもリハビリ指導をしている。同団体の理学療法士担当者は、隣国で理学療法に関する訓練を受けており経験も長い。国内では正式な資格はなく、正確なアセスメントや十分な指導はまだできない状況である。住民へのより充実したサービス提供と、同僚や住民ボランティアの能力向上のため、隊員が派遣されたばかりで、引き続き協力が求められている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. クリニックおよびCBRにおいて、同僚の理学療法士と共に、地域の障害のある人に対してリハビリを行う。
 2. 日々リハビリ活動を行う中で、同僚や住民ボランティアに対する技術の共有を行う。また彼らの要望を聞きながら、必要に応じて勉強会を行い、自身の知識・技術を伝授する。
 3. CBRチームと巡回し、障害者の発見・アセスメント・リハビリ・フォローの過程を同僚や住民ボランティアと協力して行う。
 4. その他、見出した課題について、同僚・配属先と協力し合いながら、クリニックの内容を充実・向上させる。
- ※月・金はデイケア、火・木はホームビジット、水曜はCBRを実施中。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

理学療法室(ベーシックな器具あり)、車いす、平行棒、小児用起立台、ベッドなど。
※CBRで訪問する近隣地域にも、小児用起立台、ベッドあり

4) 配属先同僚及び活動対象者

・スタッフ18名(男女20-50代、高/大卒、経験1-22年)
所長:50代女性/高卒

- ・活動対象住民約160名
- ・契約している住民ボランティア各村1名(全15名)

5) 活動使用言語

テトゥン語

6) 生活使用言語

テトゥン語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（理学療法士）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：同僚へ技術を伝授するため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（16～27℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

首都からは乗り合いトラックであり、巡回が頻繁にあることから、体力がある程度ある人材が求められている。

【類似職種】

・作業療法士

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。